

これからの富士宮を創る広報誌

So good!

創宮

- 鎌倉殿ゆかりの地 富士宮
- 富士山と暮らす
- 一般広域道路 富士富士宮道路
- 応援しよう!郷土の力士たち

So good! vol.33



歌川国芳画「建久四年五月廿八日富士之裾野曾我兄弟夜打本望之図」富士宮市立郷土資料館所蔵

錦絵に描かれた曾我兄弟の仇討ち

鎌倉殿ゆかりの地 富士宮



2022年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が始まりました。

富士宮市では、「源頼朝 巻狩の地 富士宮」のロゴマークを作り、市内随所にのぼり旗を設置しました。

路線バスやパッカー車も、巻狩の地富士宮を宣伝する仕様で市内を巡回し、歴史のまちとして富士宮市を発信しています。





白糸の滝にある観光案内所内に、「鎌倉殿の13人」のブースを作りました。
ここでは、富士宮市にある史跡や史実について、人物相関図やイラストを使って紹介しています。

冊子「いざ富士宮！ 鎌倉時代の富士宮探訪」

曾我兄弟の仇討ちや鎌倉時代の史跡などを紹介しています。

冊子は、フルカラーで持ち運びに便利なサイズです。市役所、出張所、公民館、図書館などの公共施設で配布しています。



馬を走らせながら矢を放つことから「矢馳せ馬(やばせうま)」と言われ、次第に「やぶさめ」といわれるようになったとか…

動画「富士宮市と富士の巻狩」

「富士の巻狩」を子ども向けにわかりやすく説明した7本の動画を作りました。

動画は、市公式YouTubeで配信。

市内の小中学校では、授業や給食の時間などに視聴しています。

- ・幕開け編
- ・狩宿井出家と下馬桜編
- ・猪之頭地区編
- ・富士宮市ゆかりの地編
- ・曾我兄弟の仇討ち編 その1
- ・曾我兄弟の仇討ち編 その2
- ・富士山本宮浅間大社編

動画はこちらから



富士山と暮らす

日本の哲学であり神である 大富士の山^{おろ}拜がむわれは
野村 清



富士宮市を選んで移住する人がいます。
雄大な富士山のふもとで新生活を始める人たち
を応援し、ともに幸せに暮らす
そんなまちを富士宮市は目指します。

写真提供 有限会社カボスメディアワークス

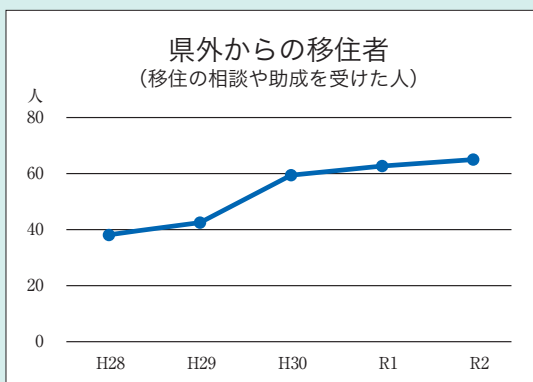
※野村清（歌人）・・・旧清水市出身。この短歌は富士山百人一首に掲載されています。

移住者は増えている

富士宮市では、平成28年度から、人口減少対策の一つとして、主に首都圏に住む人を対象に、移住施策に取り組んでいます。

具体的には移住定住ポータルサイトから移住情報を発信、移住者へお祝いの支給や住宅取得などの助成を行っています。また、稲子地区、猪之頭地区、青木平地区にある「移住定住推進地区」と連携し、地域ぐるみで移住者の受け入れをしています。

富士宮市への移住に関する相談件数は毎年100件以上あり、県外から富士宮市へ移住する人は年々増えています。



大自然の中で のびのび子育て

首都圏の中で満員電車で揺られ、高層ビルで長時間働く生活を送るのではなく、大自然の中で子育てをしたいと考え、猪之頭に移住。夫婦ともにパラグライダーのパイロットの資格を持つ。

「富士宮市では、光ファイバーが整備されているので、移住前にやっていたIT関連の仕事を、テレワークで続けていきます。インターネットで世界中とつながることができると、都会に住む必要性が薄れており、ここでの生活は、これからの働き方に合っています。また、今住んでいるところは、保育園や小中学校が近くにあり、恵まれています。大自然を感じながら育児をしたいと考える若い世代にとって、富士宮市は大きな魅力があると思います。」



移住者に聞く

大塚祐介さん(45歳)

キッチントレーラー「朝霧高原あおぞらピッツァ」を運営。市内各地でピザを販売。移住5年目

富士山の麓 良質な牛乳に魅了され

北海道に住んでいた学生時代から乳製品に興味を持ち、チーズ作りを勉強する。全国さまざまな場所を巡る中、富士山の麓で放牧される牛の姿に感動。良質な牛乳と豊かな水がある富士宮市でチーズを作りたいと移住。

「こちらの牧場で働いている頃からお世話になっていられる大塚さんには、現在、私のチーズを使ってピザをご提供いただいています。移住者同士が富士宮の食を通してつながることができ、とても嬉しいです。また、地域の人がとても温かく、いろいろな面で支えていただきながら創業する事が出来ました。私たち移住者が、地域で充実して暮らすことで、富士宮市への移住を考えている人の応援につながればと思っています。」



移住者に聞く

高木宏昭さん(28歳)

七富チーズ工房を開業し、チーズの製造、販売を行っている。移住3年目

移住者を応援しよう

1月27日、移住者と市長の意見交換会を行いました。

移住を決意するまでには、期待と不安が入り混じっていることが、移住者の話から伺えました。気候、生活習慣、学校生活、働き方や子育てなど、わからないことは多方面にわたります。

富士宮市では、移住を考えている人や、移住してきた人が、わからないことを地域の人や先輩移住者などに、気軽に相談できる仕組みをつくる必要があると考え、移住応援隊をつくりたいと考えています。



▲大塚さん自宅前で市長が大塚さん夫妻や高木さんと意見交換をしました。

一般広域道路 富士富士宮道路

実現に向けて**団結**



期成同盟会が発足

富士宮市と富士市からなる岳南都市圏では、南北交通の慢性的な渋滞や、富士山噴火などの災害時に対応できる新たな交通体系の整備が大きな課題となっています。

これらの課題を解消するための道路建設に向けて、一般広域道路富士富士宮道路建設促進期成同盟会が発足しました。

1月29日に行われた富士宮市役所での発足式では、事業の促進や早期完成に向けて思いを一つにしました。

会長	富士宮市長	須藤 秀忠
副会長	富士市長	小長井 義正
理事	富士市議会議長	米山 享範
	富士宮市議会議長	小松 快造
	富士市議会建設水道委員長	太田 康彦
	富士宮市議会産業都市委員長	佐野 孜
	富士市建設部長	前嶋 裕
	富士宮市都市整備部長	黒川 和洋
監事	富士市副市長	仁藤 哲
	富士宮市副市長	渡邊 恭一
顧問	衆議院議員	大川 善徳
	衆議院議員	細野 豪志
	衆議院議員	吉川 赴陽
	衆議院議員	深澤 一健
	衆議院議員	田中 健

新たな 交通ネットワークの構築

田子の浦港と富士山南麓を結ぶ一般広域道路富士富士宮道路が開通すると、地域の渋滞が緩和されるだけでなく、新東名高速道路や東名高速道路、国道1号、国道469号などの東西主要幹線道路へのアクセスが良くなります。

富士富士宮道路の開通は、岳南都市圏の経済の発展や交流、効率的な物流の促進に大きく貢献します。

また、懸念される富士山噴火や地震などの災害時には、避難路や輸送路として、市民の命を守る重要な道路となります。

そして、将来的に富士富士宮道路と中部横断道をつなぐ道路として構想されている「富士宮富沢連絡道路」の建設が実現すれば、更に広域的な循環機能を持つ交通ネットワークが構築されます。



生活

観光

物流

災害

あらゆる場面の

命の道

応援しよう! 郷土の力士たち



みやのふじ
宮乃富司
峻史 たかし



村松 峻志 (むらまつ たかし)入間川部屋
元城町出身 富士宮二中卒
得意技：寄り切り 上手投げ
小学2年から相撲を始め、わんぱく相撲全国大会に出場。

きのつかさ
毅ノ司
大輔 だいすけ



三森 大輔 (みもり だいすけ)入間川部屋
若の宮町出身 富士宮二中卒
得意技：押し出し 上手投げ
中体連の相撲大会に出場したことがきっかけで相撲を始める。

らいほう
雷鵬
晋太郎 しんたろう



渡邊 晋太郎 (わたなべ しんたろう)宮城野部屋
北山出身 富士宮二中卒
得意技：内掛け
中学2年から相撲を始め、中学3年で全国大会ベスト8に。

りゅうつかさ
龍司
成 しげ



金森 成男 (かなもり しげお)入間川部屋
山宮出身 北山中卒
得意技：押し出し 寄り切り
わんぱく相撲大会に出場したことがきっかけで相撲を始める。